

**J/AIC** 大学・学生・企業をつなぐキャリア情報誌

# キャリアのミカタ

2025.Sep Vol.49

Presented by 株式会社ジェイック



学生に届く“伝え方”を学ぶ！  
**イベント集客マーケティング講座**

# 学生に届く“伝え方”を学ぶ！ イベント集客マーケティング講座

「学生にキャリアセンターに足を運んでもらうには、どうすれば良いか？」そのように悩まれている方も多いのではないのでしょうか。学生への情報発信は、「伝え方」によって効果が大きく変わります。今回のキャリアのミカタでは、7月23日に開催し、全国から108校の大学職員様が参加され、ご好評をいただいたマーケティングセミナーの内容から、学生の行動を促すための具体的な告知方法や、情報発信のコツについて、ダイジェスト版としてお届けいたします。参加された皆様からは「今後の施策に活かしたい」と前向きな感想を多数いただきましたので、ぜひヒントにいただき、学生支援にもご活用ください。

## 学生への告知方法は何がある？

| 手段                                                                                                      | メリット                                      | デメリット                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|----------------------------------------------|
|  学内ポータル                | 大学からの公式な連絡として、信頼性の高い情報発信ができる              | 学生が日常的に確認しないと、情報を見逃してしまう                     |
|  メール                   | 学生の半数近くがメールを開封し、情報を求めていることがわかる            | アナログな手段と思われがちで、学生が開封しないという先入観がある             |
|  ハガキ                   | メールとは異なる形で全学生に情報を届けられ、有形物のため学生の目に留まりやすい   | 情報量が限られるため、詳細な内容を伝えるには工夫が必要                  |
|  LINE                  | チャット形式で手軽にやり取りができ、手軽に情報を届けることができる         | 気軽なツールのため、重要な公式連絡には不向きな場合がある                 |
|  SNS (X, Instagramなど) | リアルタイム性の高い情報発信で、写真や動画で、視覚的に訴えかけ、拡散性も期待できる | 学生の「好きなもの」だらけの環境で埋もれてしまう可能性があり、運用には時間と労力がかかる |
|  電話                  | 緊急性の高い連絡や、重要な確認事項を確実に伝えられる                | 学生が警戒して応答しないことが多く、連絡が難しい                     |

近年、SNSへの取り組みが増えてきていますが、学生のSNSには「好きなもの」だらけで、そこに勝るコンテンツを日々発信し続けることは難しく、時間と労力がかかります。一方で、大学キャリアセンターの最大の利点は、全学生に情報を届けられることです。この利点を効果的に活かせるのは、メールとはがき、そしてLINEだと考えられます。

## メールとハガキがおすすめな理由

「最近の学生はメールやハガキなんて読まないだろう」という声は、私たちもよく耳にします。しかし、ジェイックの実績では半数近くの学生が大学からのメールを開封しています。これは大学からの連絡が公式で重要なものと認識されているからです。「メールは何度も送るものなの？」これもよくある疑問です。学生が情報を必要とするタイミングは人それぞれで、一度の告知では響かない学生もいます。メールやハガキは、地味に映るかもしれませんが、学生の行動を確実に促すための、最も基本的で、最も強力な武器なのです。

1学年2,500名規模の大学での共催イベント事例を見てみると、合計で252名もの学生がイベントに申し込みました。これは、学年の約10%にのぼる数字です。



1学年800名規模の大学で、私たちが開催したセミナーでは、5回のメール配信で、それぞれ異なるタイミングで申し込みが発生しました。学生が「今だ!」と思う瞬間に情報が届け、行動のきっかけにつながります。



しかしながら情報を送るだけでは、学生は行動してくれません。学生が行動する理由をつくるには、「ベネフィット」を伝えることが不可欠です。

## ベネフィットを伝えることで、効果が10%変わる

ベネフィットとは…商品やサービスを利用することで得られる利益や恩恵のこと

件名A

【26卒スタート】

無料の面接対策セミナーで自信をつけよう……………

開封率  
49.6%

件名B

【面接準備完璧ですか？】

26卒向け内定獲得へ近づく面接対策セミナー……………

開封率  
59.7%

件名に「面接準備を完璧にして、内定獲得に近づける」という紛れもないベネフィットを盛り込んだだけで、開封率に約10%もの差が出たのです。この事例は、学生に「参加したら何が得られるのか?」を明確に示すことで、いかに行動が変わるかを示しています。告知文を作成する際は、学生に「自分ごと」として捉えてもらえるよう、参加後にどうなるかを具体的に想像させてあげることが非常に有効です。ちなみに、件名Aのメールでも半数の学生が開封しています。このことから、学生は決してメールを見ていないわけではなく、むしろ情報を「取りに来ている」こともわかります。だからこそ、ベネフィットを盛り込んだ情報を「伝え続ける」ことが、学生の行動を促す上で何よりも大切なのです。

# 学生が思わず行動したくなるベネフィットの作り方

STEP  
1

## どんな学生に利用してほしいか？ 漠然としたイメージを考える。

「4年生で面接対策に悩んでいる学生」といった大まかな括りから始めます。

STEP  
2

## 利用してほしい学生像を さらに具体化する。

「4年生の春から就活を始めたばかりで、何から手をつけていいかわからない」というように、学年や学部、現在の就職活動の状況、そして最も重要な「具体的な悩み」を想像してみます。この際、「面接で話す内容がいつもまとまらず、自信がない」「学チカに自信がなく、話せるエピソードがない」といった、学生が実際に抱えているであろう心の声を書き出してみることが重要です。

STEP  
3

## 学生が行動する理由をつくる。 (ベネフィットの提示)

最後に、設定した学生像の悩みを解決できる「未来の姿」を提示します。これが、学生が行動する理由となる「ベネフィット」となります。例えば、「明日から自信を持って話せるようになる」「自己PRがスラスラと話せるようになる」「確実に面接に進める」といった、イベントやサービスに参加した後に、学生がどうなれるのかを具体的に伝えます。このプロセスを踏むことで、学生は告知案内を「自分に関係があることだ」と認識し、行動を起こしやすくなります。

Before

【件名】

面接に悩んでいる人必見!面接対策セミナーのご案内

キャリアセンターからのお知らせです。

この度、26卒就活生向けの面接対策セミナーの開催が決まりました。面接に不安のある方はぜひご参加ください!

7月23日(水)16:00~17:00 @オンライン開催

お申し込みをお待ちしております。

After

【件名】

明日から自信を持って話せるようになる面接対策セミナーのご案内

キャリアセンターからのお知らせです。

「話す内容がいつもまとまらず面接が苦手」「学チカを自信をもって話せない」このように思っている方にぜひおすすめしたい、明日から自信を持てる面接対策セミナーのお知らせです!

7月23日(水)16:00~17:00 @オンライン開催

このセミナーに参加すると

・自己PRがスラスラ話せるようになる!

・話す内容に自信が持て面接に受かるようになる!

ぜひ、我々と一緒に対策して内定を勝ち取りませんか?

お申し込みをお待ちしております!

ベネフィットについては、学生の声に変換することも効果的です。たとえば「話す内容に全く自信が持てなかったのに、セミナーに参加したら自己PRがスラスラ話せるようになりました!」「参加する前は面接が嫌いで本当に嫌だったのですが、うまくいったとほめていただけて自信ができました!」という表現でも、学生の自分ごと化を促進できるでしょう。このあたりは、タイミングに合わせて、いろいろ試して、どの案内が効果的か?検証することがとても大切です。

## AIを活用して10分で学生の心に響く文章をつくる

ChatGPT等のAIを活用すれば、このベネフィットの検討や、案内文の作成が10分で可能になります。下記の手順やプロンプト(AIへの指示文)を参考に、ぜひ取り組んでみてください。

### 【AI活用の手順】

1

#### 右で示すようなプロンプトに情報を入力

「メールの件名を作って」「文章を作成して」といった内容とセミナー名やターゲットとなる学生像を入力します。

2

#### AIが文章案を瞬時に生成

AIが、入力された情報をもとに、学生の悩みやメール文章の案を瞬時に生成してくれます。

3

#### 微修正して活用

出力された文章をそのまま使うのではなくご自身の言葉で少しだけ修正することで告知文が完成します。

AIはあくまで文章作成のたたき台を作る補助ツールです。しかし、そのおかげで、ゼロから文章を考えるという最も時間のかかる業務から解放されます。AIをうまく活用すれば、効率的に学生の行動を促すための情報発信が可能になります。ぜひAIをミカタして、このプロセスに取り組んでみてください。

### 【メール文章を作成するプロンプト例】

あなたはプロのメールマーケターです。

就活生の悩みを解決できるプロのキャリアアドバイザーです。

現在就活中の大学4年生の悩みを解決できるベネフィットを提示して100名集められるイベント告知メールを作成してください。

# イベント概要

イベントタイトル:

開催日付:

アジェンダ:

# 想定人物

- 性別: (例: 女性)

- 年齢: (例: 22歳)

- 大学: (例: 地方国立大学 教育学部)

- 現在の就活状況: (例: 内定ゼロ、焦りが強まっている)

# その他の条件

- 読者を飽きさせないように常に最後まで留意すること

- 500文字程度で要点をわかりやすく記載すること

- 就活生に親しみやすいような文体で記載すること

- ですます調で記載すること

# 学生の興味を引く！ 性格診断「16Personalities」を 活用したセミナーを初開催

学生への効果的なアプローチを考える中で、ジェイックではZ世代の間で絶大な人気を誇る性格診断ツール「16Personalities」の運営会社とコンタクトを取り、7月10日に本セミナーを実施しました。診断テストは、無料で手軽に利用でき、結果が16種類のキャラクターに分類されて分かりやすく表示され、SNSで広く認知されています。深掘りすれば、自分の性格タイプや強み、弱みだけでなく、相性の良い仕事や人間関係まで知ることができるため、キャリアを考える上での参考として活用できます。

参加者特典  
16Personalities  
有料レポート  
プレゼント！

タイプ別解説！  
おススメ企業の  
選び方がわかるセミナー  
企業に会うのが、きっと待ち遠しくなる！

2025  
7.10 THU  
15:00 ▶ 16:30



参加  
学生の声



自分についてもっと理解  
できるようになりました。  
診断の詳細を聞くこと  
で、向いてそうな職種  
を知って、視野を広げら  
れたので良かったです。



自分の性格の傾向が分か  
り、今後の就活や日常生  
活に生かせそうです。性  
格診断の詳しい解説と、  
性格ごとの向いている職  
種、職場がわかりました。



結果からどのような仕事  
が向いてるかであった  
り、自分にとってどのよ  
うな会社が合うのか具  
体的にイメージできまし  
た。

このように「自己分析が進んだ」「視野を広げられた」「納得感を持って就活ができる」といった声が多く、参加率も高く、想定以上の申し込みとなり、大変好評でした。この反響から「何から始めたらいいかわからない」と感じている学生に対し、この診断結果を自己分析の入り口として活用することで、キャリアを考えることへの心理的なハードルを下げる可以考虑。

ジェイックでは、この「16Personalities」を学生のキャリア支援に活かすための新たなコンテンツを企画しております。学生の関心が高い診断ツールを支援に取り入れることで、より多くの学生にキャリアセンターへの利用を促すことができるかもしれません。ご興味がありましたら、ぜひお気軽にお問い合わせください。

## 4年生の秋以降の就職支援プログラムに、お悩みがあればご相談ください

ジェイックのイベントは就職活動で苦戦している学生や、内定に結びつかず焦りを抱える学生にとって、事前研修+面接会という実践の場で「面接経験」を積み、「自分の現在地」を知り、「次のステップへのヒント」を得られる、総合的な成長機会を提供しています。参加学生からは「新たな自分の価値観を知ることができた」「今まで見ていなかった業界に興味を持てた」という声も多く、学生の就職活動のアクションを促進し、4年生の夏以降の内定取得率向上を実現させています。具体的には、下記のようなプログラムとなっております。

### 「Web面接会」プログラムとは？



これまで全国176校(2025年6月時点)の大学でご活用いただいている学生の就職活動をサポートするプログラムです。本プログラムは以下の流れで進みます。

#### 1. ガイダンス～事前研修で就活対策

就職活動に必要な知識やスキルを習得するためのガイダンスと事前研修を実施します。

#### 2. Web面接会

書類選考なしで約10社の企業との面接会を実施し、学生に多くの出会いの場を提供します。

#### 3. 個別アドバイザーによる支援

学生一人ひとりに専属のアドバイザーがつき、就職活動をきめ細やかにサポートします。

また、学生の問い合わせやアクションを促進するため、マーケティング手法を用いたハガキや案内メールの作成もサポートさせていただきます。貴校のご要望に合わせてプログラムをカスタマイズできますので、お気軽にご相談ください。今後のイベント開催情報もメールでも発信していきますので、ぜひQRよりご登録ください。

イベント情報等の  
メール登録は  
こちらから



最後までご覧いただき、ありがとうございました。少しでも貴校の就職支援の参考になれば幸いです。最後にアンケートのご協力をお願いいたします。今後のキャリアのミカタの参考にさせていただきます。率直なご意見をお寄せください。右のQR、もしくはURLからご回答をお願いいたします。

現在、多くの大学様から、就職支援のご依頼を受けております。お困りのことがございましたら、お気軽にお問い合わせください。最新情報や貴校に合わせた支援内容をご提供させていただきます。

キャリアのミカタアンケート  
<https://forms.gle/DKss2TSRNTEAkVAdA>

